

経営体の概要

- 所在地: 栃木県芳賀郡益子町
- 経営体名: 個人経営
- 栽培作物・作付面積: いちご0.31ha、(水稲2ha)
- 従業員数: 3名(平成30年8月現在)

導入技術

- 自動・局所炭酸ガス施用システム((株)福岡酸素製)
 - ・ ハウス内の環境をパソコンで把握できる「環境測定」に加え、あらかじめ設定した炭酸ガス濃度を下回ると、畝上に設置したチューブから自動的に炭酸ガスを施用できるシステム。
 - ・ システムはリース、ガス施用チューブは買い取りとなる。その他にパソコンを用意する必要がある。



●炭酸ガスボンベ

●局所施用の様子

●環境制御装置

導入経緯

- 単棟ハウスで「いちご」を栽培しており、単収と品質の向上を目的として炭酸ガスを施用(LPガス燃烧装置使用)していたが、換気により炭酸ガスが外部へ流出してしまうため、保温期であっても日中は積極的に施用できなかった。
- そこで、換気の影響を受けにくい株元へ直接炭酸ガスを施用でき、さらに400ppmに保つことができる本システムを平成28年産から導入し、一層の単収と品質の向上を図ることとした。

取組の特徴・効果

- 単収が向上した。
 - 1果重が重くなったことにより、上位等級の割合が増え、JA出荷においてkg単価が向上。
 - 大玉のいちごが多く収穫され、1パック当たりの調整作業が短くなり、作業効率が向上した(パック数は増えたので、作業時間は変わらない)。
 - 糖度が上がり、食味が向上した。
- ⇒ 取組の結果として販売額が増加し、導入及び運用経費を差し引いても増益となった。